

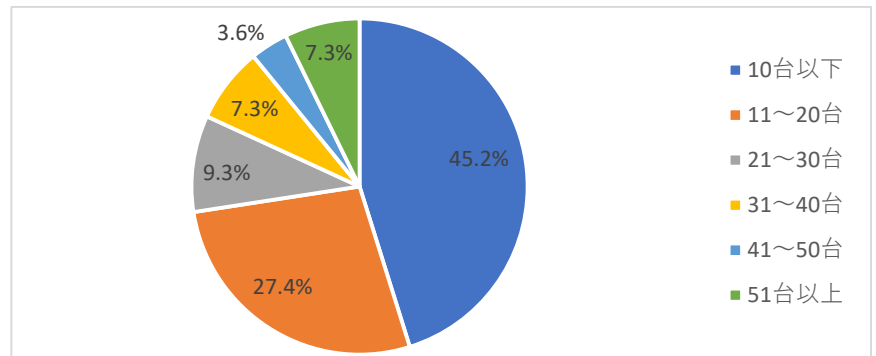
新型コロナウイルス感染症に係るアンケート調査結果

2020/5/1

調査数	770
回答数	248
回答率	32.2%

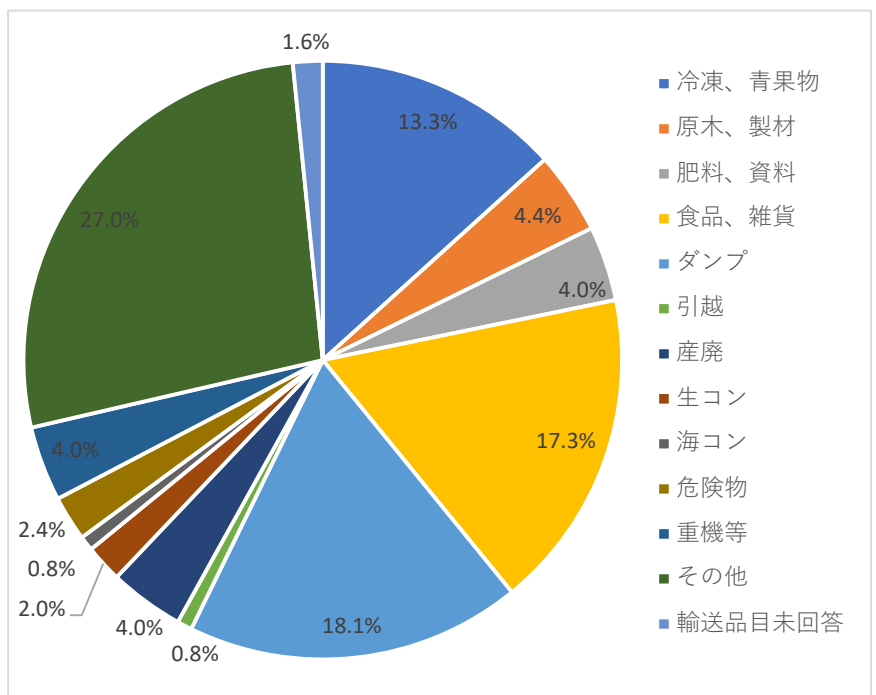
○保有車両台数

項目	回答	割合
10台以下	112	45.2%
11～20台	68	27.4%
21～30台	23	9.3%
31～40台	18	7.3%
41～50台	9	3.6%
51台以上	18	7.3%



○主な輸送品目

項目	回答	割合
冷凍、青果物	33	13.3% ④
原木、製材	11	4.4%
肥料、資料	10	4.0%
食品、雑貨	43	17.3% ③
ダンプ	45	18.1% ②
引越	2	0.8%
産廃	10	4.0%
生コン	5	2.0%
海コン	2	0.8%
危険物	6	2.4%
重機等	10	4.0%
その他	67	27.0% ①
輸送品目未回答	4	1.6%

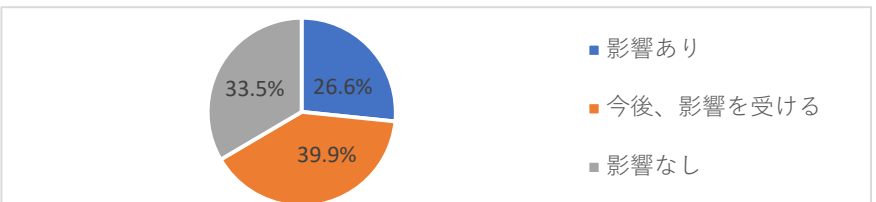


※その他内訳

鋼材、合材、バラセメント、郵便物、自動車部品関係等

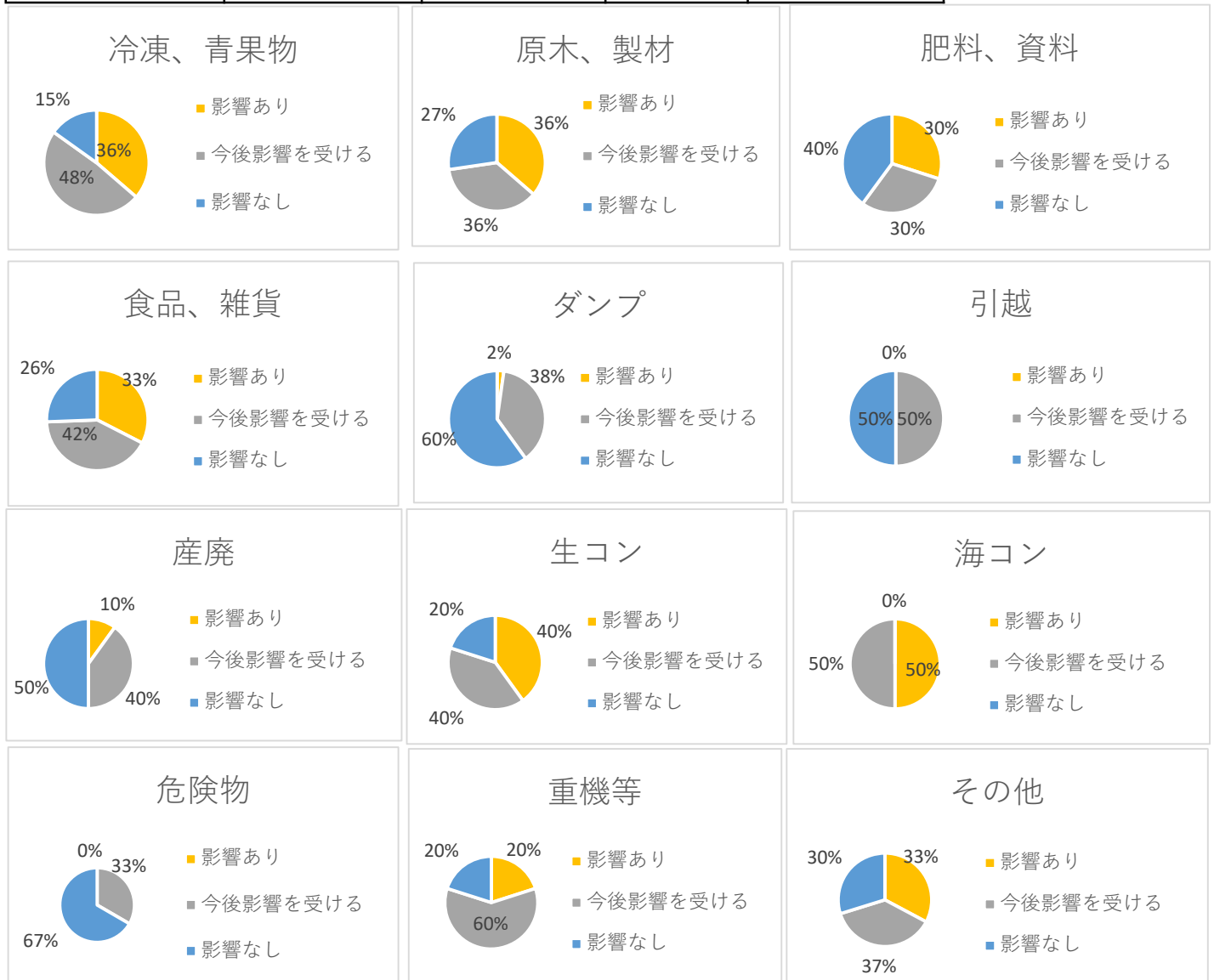
Q1. 新型コロナウイルスによって影響を受けたか

項目	回答	割合
影響あり	66	26.6%
今後、影響を受ける	99	39.9%
影響なし	83	33.5%



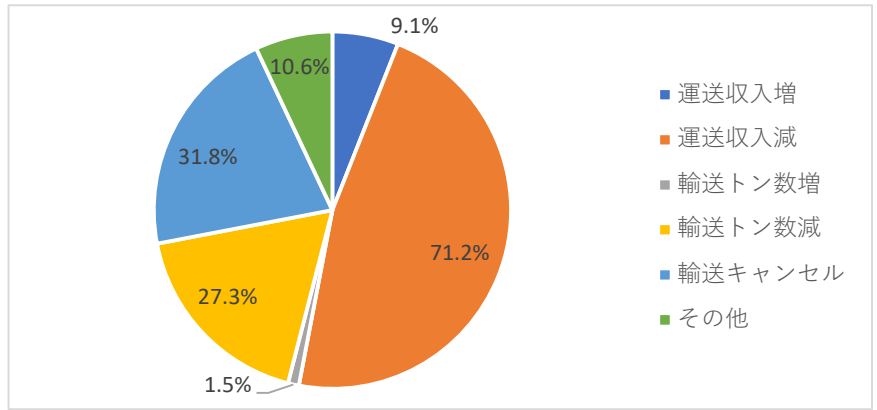
Q 1 の輸送品目別の回答割合

項目	影響あり	今後影響を受ける	影響なし	回答数
冷凍、青果物	12	16	5	33
原木、製材	4	4	3	11
肥料、資料	3	3	4	10
食品、雑貨	14	18	11	43
ダンプ	1	17	27	45
引越	0	1	1	2
産廃	1	4	5	10
生コン	2	2	1	5
海コン	1	1	0	2
危険物	0	2	4	6
重機等	2	6	2	10
その他	22	25	20	67
輸送品目未回答	4	0	0	4
回答数合計	66	99	83	248



Q2. Q1で「影響あり」と回答した方は、どのような影響があったか（複数回答可）

項目	回答	割合
運送収入増	6	9.1%
運送収入減	47	71.2%
輸送トン数増	1	1.5%
輸送トン数減	18	27.3%
輸送キャンセル	21	31.8%
その他	7	10.6%

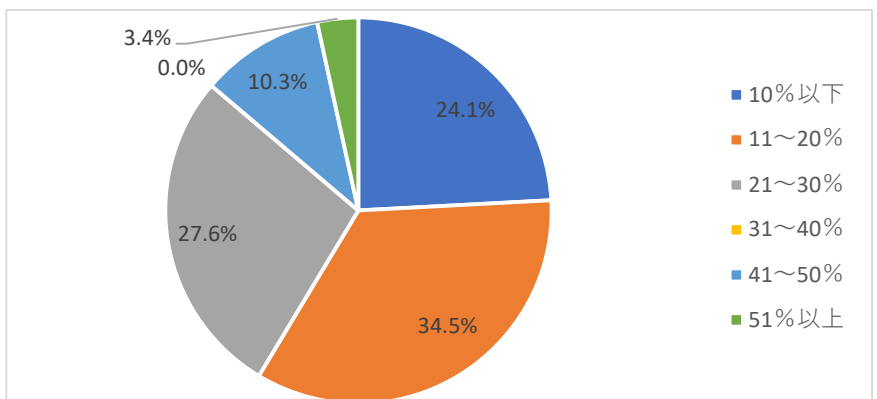


※その他内訳

- ・ 備車車両の確保
- ・ 関東から九州の帰り荷の減少

A 前年同月との運送収入減に具体的減少割合を記載の企業のみ、その減少割合

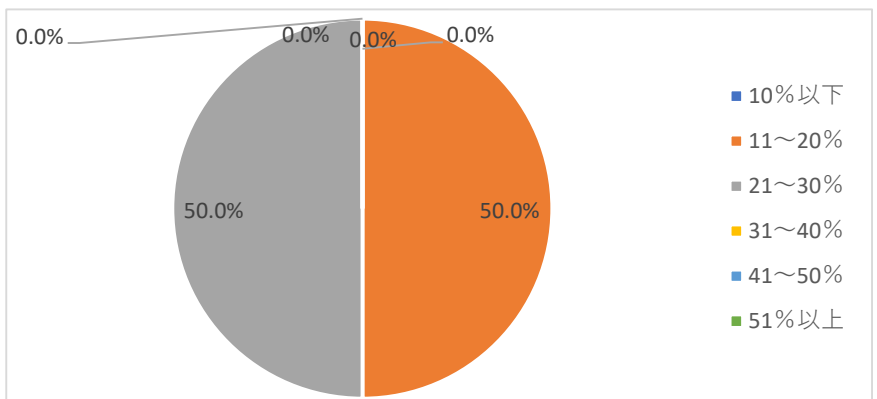
項目	回答	割合
%記載数	29	
10%以下	7	24.1%
11~20%	10	34.5%
21~30%	8	27.6%
31~40%	0	0.0%
41~50%	3	10.3%
51%以上	1	3.4%



内、減少額記載数は19社で、21万円~9700万円

B 前年同月との輸送トン数減に具体的減少割合を記載の企業のみ、その減少割合

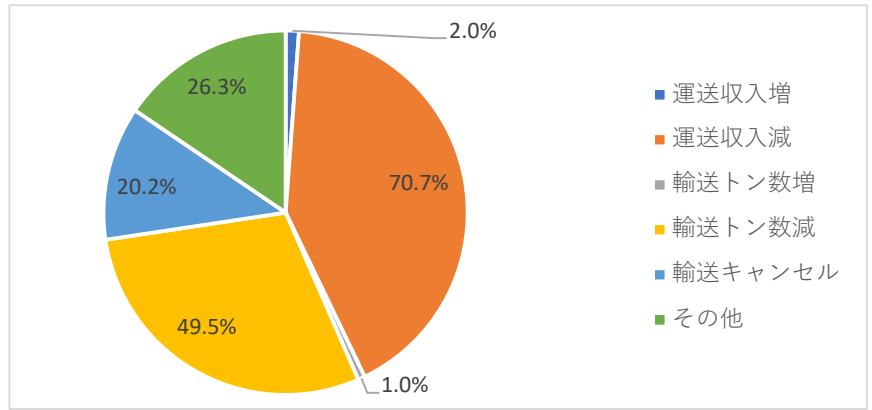
項目	回答	割合
%記載数	6	
10%以下	0	0.0%
11~20%	3	50.0%
21~30%	3	50.0%
31~40%	0	0.0%
41~50%	0	0.0%
51%以上	0	0.0%



内、減少トン数記載数は6社で、20トン~300トン

Q3. Q1で「今後影響を受ける」と回答した方は、どのような影響があったか（複数回答可）

項目	回答	割合
運送収入増	2	2.0%
運送収入減	70	70.7%
輸送トン数増	1	1.0%
輸送トン数減	49	49.5%
輸送キャンセル	20	20.2%
その他	26	26.3%



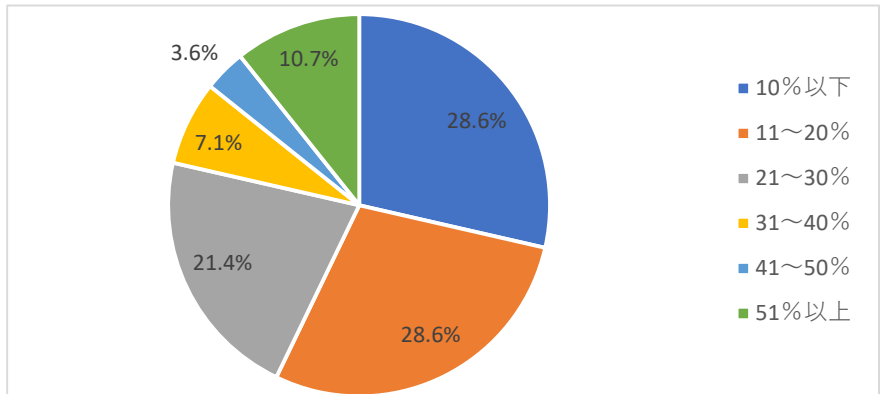
※その他内訳

- ・ 住宅着工数の低下
- ・ 店や工場の稼働停止
- ・ 景気後退に伴う消費減の可能性

- ・ ドライバーの体調不良による稼働減
- ・ 関東からの帰り荷の減少

A 前年同月との見込み運送収入減に具体的減少割合を記載の企業のみ、その減少割合

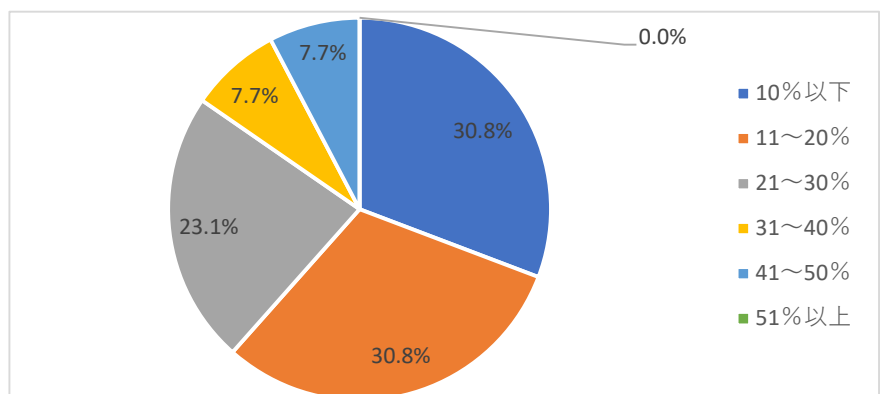
項目	回答	割合
%記載数	28	
10%以下	8	28.6%
11~20%	8	28.6%
21~30%	6	21.4%
31~40%	2	7.1%
41~50%	1	3.6%
51%以上	3	10.7%



内、減少額記載数は12社で、30万円~1360万円

B 前年同月との見込み輸送トン数減に具体的減少割合を記載の企業のみ、その減少割合

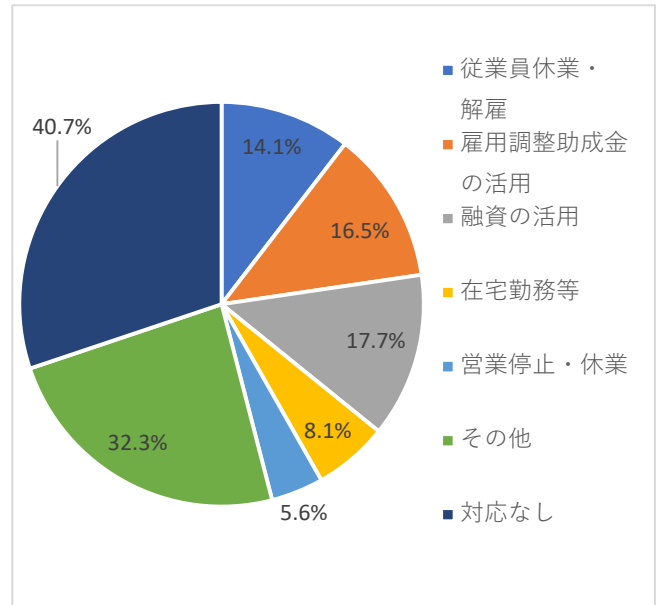
項目	回答	割合
%記載数	13	
10%以下	4	30.8%
11~20%	4	30.8%
21~30%	3	23.1%
31~40%	1	7.7%
41~50%	1	7.7%
51%以上	0	0.0%



内、減少トン数記載数は13社で、0.2トン~3000トン

Q4. 新型コロナウイルス感染予防のため、どのような対策をしたか（複数回答可）

項目	対策済	検討中	合計	割合
従業員休業・解雇	6	29	35	14.1%
雇用調整助成金の活用	1	40	41	16.5%
融資の活用	8	36	44	17.7%
在宅勤務等	7	13	20	8.1%
営業停止・休業	0	14	14	5.6%
その他	60	20	80	32.3%
対応なし	101		101	40.7%

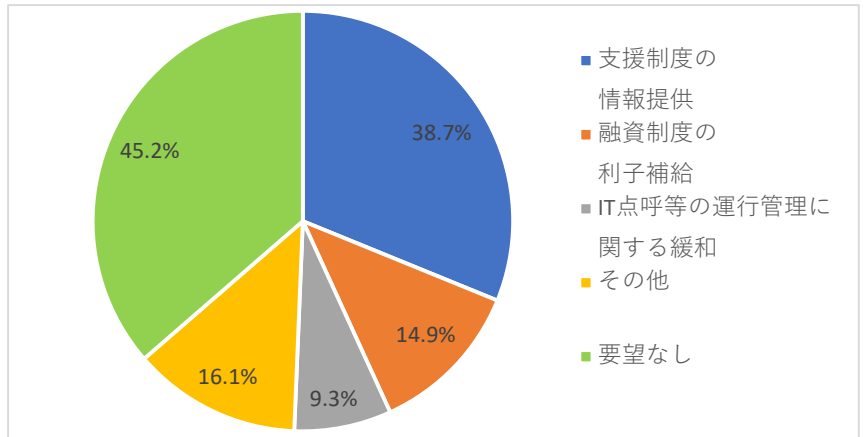


※その他等

- 従業員休業・解雇
 - ・ 有給扱いで1日5名休業等
 - ※休業報告のみで、解雇は現在のところ報告なし
- 在宅勤務等
 - ・ 営業職を在宅勤務にした
 - ・ 事務員は小学校休業に伴い特別休暇
- 営業停止・休業等
 - ・ 14日の休業を検討中
- その他
 - ・ 来訪者の確認、自粛要請
 - ・ 隔日勤務
 - ・ マスク確保、消毒、換気など
 - ・ 社内感染防止マニュアルを作成し、実行中
 - ・ 3密を避けるようポスターを掲示
 - ・ 出勤時間を調整し、車庫出発待機時間ゼロ
 - ・ 事務所および休憩室を2班に分ける
 - ・ 事務所の中にドライバー入室禁止
 - ・ フェリー内個室の徹底
 - ・ ほかの輸送品目を増やし、対応している
 - ・ 今後運行管理者がコロナウイルスで出社できない場合等の点呼方法（福岡本社の運行管理者でも可能か）

Q5. 行政機関やトラック協会に対する要望（複数回答可）

項目	回答	割合
支援制度の情報提供	96	38.7%
融資制度の利子補給	37	14.9%
IT点呼等の運行管理に関する緩和	23	9.3%
その他	40	16.1%
要望なし	112	45.2%



※その他内訳

- ・ マスク、消毒液の支給。
- ・ 新たな業務提供情報。
- ・ 売り上げ減少のための補助。
- ・ 緑ナンバーの高速道路無料化。
- ・ ドライバーに対する風評被害の防止。
- ・ 接触を避けた点呼方法の周知。
- ・ 社会保険の免除をしてほしい。規模によって保険料も違うため、平等になると思う。
- ・ 対面点呼ではなく、スマホでの画面对応の点呼等にしていただければよい。
- ・ 朝夕の点呼を対面式から、しばらくの間電話点呼ができるように。事務所に皆が集まらないように対策できないか。
- ・ 深夜点呼者が陽性患者になった場合を考え、補助者を増員したいと考えているが、現状はそのための資格が取れない状況にある。コロナウイルスが終息するまでの間、資格なしの社員でも点呼ができるようにしていただきたい。
- ・ 個人消費の先に企業活動があるのに、政策は逆を見ている気がする。
- ・ 軽油税・高速料金に対するさらなる引き下げ要望。
- ・ 仕事がない。キャンセル料等の保証。来月からの資金がどうなるのか不安。
- ・ アルコール検知器使用にあたり、安全性に不安がある。
- ・ SAの感染対策、市場関係者のマスク対策、フェリーの感染対策、マスクの配布、全社一斉休業等の措置。
- ・ 全国のガソリンスタンドでシャワー使用が禁止され、長距離運転手の入浴ができないようになった。
- ・ 実際に社内から感染者が出た場合の具体的な対応を教えていただきたい（業務の継続についてどうなるのかも含めて）
- ・ 在宅勤務を勧めると、対面点呼ができない。小規模企業はITを導入するとしても運行管理者の負担は兼務業務もあり、かなり大きなものになる。
- ・ ドライバーが安心して業務出来るためには、マスクや手指消毒などの衛生用品が必須ですが、市販されておらず今後が不安。
- ・ 物流を止めさせないために、時短乗務をさせたい。緑ナンバーの高速料金を無料化してもらえると、平均2時間程度の時短業務が可能になる。
- ・ 今後の感染拡大によっては、運行管理者への影響を懸念される中で、体制維持・感染防止を目的にIT点呼実施の場合、当該機器導入に係る費用の助成があるとよい。
- ・ 長距離ドライバーの子供や看護婦の子供のいじめや差別があると報道されている。マスクや消毒液は誰が運んでいるのか。体調が悪くなったら誰が看護してくれるのか。協会ですべて我々の立場を守ってほしい。

Q6. その他要望等

- ・ マスク、消毒液、体温計の不足に困っている等、備品不足に関する要望（52）
- ・ 上り荷はあるが、帰り荷が減少している。
- ・ 特効薬の開発と、早期の終息を願う。
- ・ 売り上げの大幅減少による経営の困窮。持続給付金の条件緩和。
- ・ コロナの影響でP A・S Aが閉鎖し、休憩に支障がないか不安。
- ・ 海外で製品を調達する部門があり、いつまで影響を受けるか現段階では不明であり、今後の不安。
- ・ 緊急事態宣言発令で、愛知、大阪からの帰り荷がない。
- ・ ダンプは主に合材や廃材で、特にコロナによるものと思われる影響はなし。
- ・ 求人関係の情報があれば、ホームページ等に掲載してほしい。
- ・ ドラッグストア等の開店時を考慮して並んでいるようで、運転手の負担になっている。
- ・ 仮に事業所内で1名でも感染者が出たら、残り全員が自宅待機になる恐れがあり、業務が停滞するのが心配。
- ・ 今後の感染状況により、運行管理者講習や整備管理者研修の開催、受講も不透明なため、情報等が判明次第、通知をいただきたい。
- ・ 企業名等は伏せた状態で、県内での運送業に、今どれだけのコロナ被害が及んでいるのか、また、その対策等があれば教えていただきたい。
- ・ 関東などからの九州向け荷物がなく、かつ食品を運んでいることで上る必要があるため、片便運行が続いている。今後大幅な損失が出る見込みがある。生活に必要な物流拠点だけでも機能させてほしい。
- ・ 今は様子見の段階で、数字が出ておらずはっきりわからない。融資はありがたいけど、結局先で返済しなければならないので、なるべく自力で頑張りたいと考えている。
- ・ LPガス配送業の為、飲食業、ホテル業への配送は減ったが、個人宅へは変わっていない。心配は、社員一人でも感染して会社が閉鎖になった時、何千件もガス切れになること。
- ・ 毎日仕事を探すのに四苦八苦している。来月からの資金が本当に不安。仕事もこのまま続けられるのか、従業員の雇用もこのままできるのか不安。無利子などの融資が受けられると本当に助かる。
- ・ 我々は青果物、特に野菜を運んでいる。輸送先は千葉、埼玉、東京、神奈川、名古屋、大阪、福岡。ライフライン確立のため日々命の危険に晒されながら輸送している。高速道路の利用料などの見直しや燃料の補助などを検討してほしい。
- ・ 体温測定、アルコールチェック、体調管理、業務関連等、近距離で接することが必要で、点呼に恐怖がある。政府は「物流は止まりません」と言うが、ドライバーが感染した時、交代の余裕はなく、また、労働時間の制限等が今でもいっぱいである。トラックを止めることも認められず不安である。ばれないように過重労働するしかない状況にある。物流倉庫や配送センター等で検品を簡素化するよう業界で働けないか。
- ・ 会社から陽性患者が出た場合、20人以下の小さな会社は濃厚接触者として全員が自宅待機になるのか。もしそうなった場合、仕事ができなくなり、突然のことで荷主にも迷惑をかける。陽性患者が出た場合の対応策を、早い時期にご指導いただきたい。
- ・ 報道ではテレワークや在宅を進める内容が言われるが、実際運行管理者は対面で点呼をしなければならないし、流通（運送）が止まれば社会生活も困難になると思う。お店が品物を毎日出せるのも流通業界がドライバーそれぞれが頑張っているからである。医療従事者だけでなく、流通業界も学童や保育施設、老人施設を使わせていただけるように考慮してほしい。